

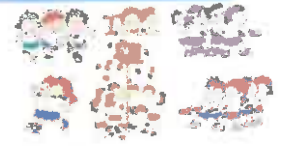


mIRaI 通信



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

そして伝説はまた創られた...



平成28年度の伊里中学校体育会が無事終了しました。ご声援ありがとうございました。

「正々堂々」のスローガンに恥じることなく、どの瞬間、どの場面を切り取っても「正々堂々」で。「燃やせ我が魂」のごとく、一人一人の燃えている魂が本当に見えているのではないか、と思えるような熱い熱い場面場面の連続でした。

準備期間も短く、環境的には決して恵まれた条件ではない中、ここまでの体育会を創り上げたその力には、心から敬意を表したいと思います。本当にお疲れ様でした。そしてありがとう！

何よりも、体育会後の生徒のみんなの、「疲れ切ってはいるけれど、それを超越した満足感あふれる表情」が、全てを物語っていたように思います。本当にステキな表情をしていました。そして、そんな生徒の表情が見られることは、教師冥利に尽きるのだと、改めて感じました。

特に3年生のみなさんは、目に見えないプレッシャーに押しつぶされそうになったこともあったかもしれませんが、その思いを乗り越えていくことに価値はあります。

今回、見事に一つの山を乗り越えました。ここに至るまでのその姿を、1年生・2年生たちはしっかりと見ていたことでしょう。もちろん我々もしっかり目に焼き付けましたよ。

今年も、この体育会と一緒に創り上げた仲間たちと、いつまでも語り継ぐことのできる1日となったことを心から喜びたいと思います。

それでは、今年是我ながら「なかなか良い写真が撮れた」って手応えがありますので（自画自賛）、マイベストショットを掲載し、今年度のふり返りしたいと思います。

それではご一緒に、6月4日にタイムスリップしてみましょう！



開会を待つ会場。これから始まる熱い闘いを静かに待っています。みんな協力して創り上げた美しい会場です。



ズラリ並んだ応援ボード。「今年はレベル高いなあ」と言う声をけっこう聞きました。さて、美術教員の私の評価は？



入場行進です。よく手が上がっていました。やはり行進には「やる気」が表れます。それからいくと、満点発進！



開会式で選手宣誓。熊本大地震へも思いは及び、心に響く宣誓となりました。



学年対抗リレーです。バトンゾーンでの華麗なバトンワークを撮影！



大なわとびでの、この3年生の息も脚も合った華麗なジャンプを見よ！



障害物リレー。かごに一生懸命玉を入れています。何か微笑ましい風景です。



たるを転がしながら走ってきます。けっこうなスピードでしたぞ。お上手お上手。



麻袋に入ってピョンピョン。これははげっこうしんどい！なかなか接戦の好レースでした。



アンカーは担任の先生と二人三脚。走る方は大変でしょうが、担任から外れた立場からすると、とっても羨ましい光景です。



これもリレーの華麗なバトンワークのシーンから。今年は見限り、どこもなかなかスムーズでした。



1年生保護者の玉入れです。今年もマイクパフォーマンス頑張りました(笑)。参加して下さったみなさんに感謝感激です！



綱引き。この気合いの入った表情をご覧ください。見てる方にも思わず力が入ります！みんな必死。必死な姿は美しい！



なわとびしながら二人三脚。恐れを知らぬスピードで走ります、若いです。(校長先生撮影)



横むかで競走。走ってくる方も必死。そのマットを受け止める係の方も必死。ここにも熱い熱いドラマがあるので。(校長先生撮影)